### 第6章 資料

- ・令和元年「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」に関する調査 調査票
- ・平成9 年度「介護予防のための地域ケア個別会議」実践会議 委員名簿 平成30 年度・令和元年度「自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議体制構築支援モデル事業」 実践会議 委員名簿
- ・令和元年度「自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議体制構築支援モデル事業」 実践会議報告書作成作業部会 委員名簿
- ・令和元年度「自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議実践者養成研修事業」 研修カリキュラム検討委員会 委員名簿
- ・令和元年度「自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議体制構築支援モデル事業」 実践会議・報告書作成作業部会 検討経過について

## 

区市町村名	
担当部・課	
担当者氏名	
連絡先 電話	
連絡先 メール	

#### はじめに】

平成8 年度から平成0 年度まで厚生労働省が実施していた「介護予防活動普及展開事業」では、**高齢者本人の自己実現に資する介護予防活動や生活支援等サービスを提供し、高齢者の0L の向上を目指すために、多職種の助言を得ながら、自立支援・介護予防の観点から実施する地域ケア会議**の手法の普及展開を図りました。

本調査における**「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」**とは、厚生労働省の介護予防活動普及展開事業における「介護予防のための地域ケア個別会議」の、東京都事業における名称です。

本調査では、介護予防の観点を踏まえ、多職種が協働して実施している、要支援者等の自立を促すための地域ケア個別会議について、貴区市町村における取組状況をお伺いします。

#### 参考】

自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議の推進

自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議とは

高齢者が、尊厳を保持して、自分らしい生活を主体的に 営むことができるよう、多職種が連携し、自立支援、介護予防、 要介護状態等の軽減の観点から個別事例の検討を行う会議 ※対象事例(対象者)

主に「サービス事業対象者」「要支援者」を想定

(図) 厚生労働省 介護予防普及展開事業「市町村向け手引きvol.1」より抜粋



自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議の活用により目指すこと

- 高齢者のQOL(生活の質)の向上とケアマネジメントの質の向上を図る
- 個別事例の課題分析や支援の積み重ねを通じ、地域に共通する課題や有効な支援策を明らかにし、課題の発生防止や重度化防止を推進する

#### 問1地域ケア会議の開催状況について】

貴自治体及び管内の地域包括支援センターにおいて、「地域ケア会議」と位置づけて開催している会議の開催 状況について、該当するものに○を付けて下さい。開催している場合は、あわせて開催回数・事例数をご回答く ださい。

#### 開催状況

項目	開催の有無 (いずれかに		主催者	回数	検討事例数
——————————————————————————————————————	)	(開催している)	場合は、該当全てに)	H30 年度の年	間の回数・件数を記載
(主に)地域づく	開催している	区市町村		区市町村 年 回	
つなげる地域ケブ推進会議		センター	全センター 一部 ( か所 )	センター 年 回	
(主に)困難事例 等を検討する地域		区市町村		区市町村 年 回	区市町村年
ケア個別会議	川田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	センター	<ul><li>全センター</li><li>一部(</li></ul>	センター 年 回	センター 年 件
(主に)自立支 援・介護予防に向	開催している	区市町村		区市町村 年 回	区市町村 年 件
接・介護予防に同けた地域ケア個別 会議		センター	全センター 一部( か所 )	センター 年 回	センター年件
その他の地域ケブ	開催している	区市町村		区市町村 年 回	区市町村 年 件
個別会議	開催していない	センター	<ul><li> 全センター</li><li> 一部 ( か所 )</li></ul>	センター 年 回	センター年
モデル地区で実施 載 ぐださい。	している場合など	 ど、上記設問での	回答が難しい場合は、原	開催回数 事例数	数について補足をご記

#### 「(主に)自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」を

「開催している」と回答した場合

問3へ

「開催していない」と回答した場合

問2へ

「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」を開催していない区市町村にお伺いします。

#### 問2開催していない理由について】

「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」の機能を有する地域ケア会議を開催していない理由として、当てはまるもの全てに をつけてください。また、今後の開催予定の有無について、当てはまるものに をつけてください。

開催している	ない理由(当てはまるもの全てに 。複数回答可)
	他の取組により十分に当該会議の機能を果たすことができている。
·	その他の取組を具体的にご記入ください。
	業務多忙のため、会議を開催する余裕がない。
	事例提供者や助言者などの人材確保が難しい。
	地域包括支援センターの協力が得られない。
	事例の抽出方法が分からない。
	会議の運営方法が分からない。
	その他
	会議を開催していない理由を具体的にご記入ください。
今後の開催 <sup>-</sup>	予定について(いずれか1つに )
	今年度中に開催する予定
	第7期中 (2020 年度) に開催する予定又は開催に向けて検討中
	第8期中 (2021 ~2023 年度 に開催する予定又は開催に向けて検討中
	開催する予定はない

「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」を開催していない場合は、以上で終了です。 ご協力ありがとうございました。 「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」を開催している区市町村に、その開催状況等についてお伺いします。

#### 問3構成員について】

「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」の構成員(本人・家族は除く)について、お伺いします。

現在の構成員(本人・家族は除く)として、該当する項目に全て を付けてください。当該構成員が毎回 出席する場合は を付けてください。また、現在構成でないものの、今後構成員として加えることを検討している場合は、該当する項目に全て を付けてください。

なお、傍聴者は除いてご回答ください。

		現在 構成員	毎回 出席	今後 検討					
	1				区市町村職	員(地域?	ケア会議所管	部署(	の職員)
	2				区市町村職	員(上記	以外の職員	)	具体的な部署名をご記載ください。
	3				地域包括支	援センタ・	一職員		
	4				居宅介護支	援事業所の	の介護支援専	門員	
	5				上記 以外の	D介護サー	ビス事業所駆	職員	
	6				医師				
	7				歯科医師				
	8				薬剤師				
	9				リハビリテ	ーション	専門職(理学	療法	士・作業療法士・言語聴覚士等)
	10				管理栄養士	・栄養士			
	11				歯科衛生士				
	12				生活支援コ	ーディネ・	-ター		
	13				社会福祉協	議会職員			
		L			(地域包括	支援セング	ター職員又は	生活	支援コーディネーターを除く)
	14				その他	具体的に	ご記載くだる	さい	
	各耶	職種につ	いて、	現在構成	員としている	理由が特	にある場合に	は、具	体的にご記載ください。
L									
		<b>列検討</b> 問				4 *** .			
か。	目立	.支援・1	介護予例	万に向けた	:地域ケア個)	引会議」に	おいて、事件	1911 1 作	‡当たりの検討時間はどれくらいです
	1件	当たり		分程度	Į.				
	事任	列によっ	て検討	時間は異	なるかと思い	<b>\ますが、</b>	平均的な検討	寸時間	をご記載ください。

	] <b>の明確化 - 共有について】</b> 支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」の実施にあたって、貴自治体内で、会議の目的を明確化
	とは、
	lat i
	いいえ
	どちらとも言えない その理由について、具体的にご記載ください
「自立」	を <b>者との連携について】</b> 支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」の実施にあたり、関 係者との連携等について、以下の取組 いる場合は を付けてください。(複数回答可)
	検討する事例によっては障害福祉関係・生活保護関係など他部署からの参加を促している。
	地域課題の把握やサービス充実につなげるため、生活支援体制整備事業や介護予防・日常生活支援総合
	地域は超い行権です。これが美につなけるため、主角交換体制整備事業で升級がある。事業の担当部署と情報共有する体制を構築している。
	行政課題の共有や、施策・計画へ反映させるため、介護保険事業計画部署との連携を図っている。
	プラン作成者、介護サービス事業所やその所属組織等に説明を行い、連携を図っている。
	「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」への参加を依頼する専門職やその所属組織等に説明 を行い、連携を図っている。
	その他、関 係者との連携は関 する取組・工夫を行っている。
	具体的にご記載ください
「自立」	け <b>及び手法の共有化について】</b> 支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」の実施にあたり、貴自治体内での方針や手法の共有化につ Fの取組を行っている場合は を付けてください。(複数回答可) 等や様式を文書で示している場合は、該当文書をあわせてご提出ください。
	検討事例の選定方針を示している。
	会議で使用する資料や様式を示している。
	個人情報の取扱いは関 する方針を示している。
	その他、方針や手法の共有化は関する取組・工夫を行っている。 具体的にご記載ください

【問8:対象事例及び選定の考え方について】 「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」の対象事例及び選定の考え方についてお伺いします。
対象事例(当てはまるもの全てに を付けてください。複数回答可) サービス事業対象者
要支援者
上記いずれにも該当しない者 具体的にご記載ください。
対象事例の選定の考え方・方針について、当てはまるもの全てにを付けてください。
サービス事業対象者及び要支援者全員
サービス事業対象者及び要支援者のなかでも福祉用具の貸与の事例
サービス事業対象者及び要支援者のなかでも住宅改修を伴う事例
生活行為に課題が生じる大腿骨頸部骨折等の筋骨格系疾病等により要介護認定に至った者
その他 具体的にご記載ください
   <b>問9:本人の参加 ·不参加について】</b>  「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」における本人参加の有無についてお伺いします。
本人参加の有無(いずれかに )  本人が参加している 原 則、全件において参加している (一部参加の場合も含さ(いずれかに )  一部のケースにおいて、参加している  一部ケースの場合、どのような場合に参加しているか(又はどのような場合は参加していないか)、具体的にご記載ください
本人は参加していない 参加していない理由として、当てはまるもの全てに を付けてください (複数回答可) 検討する事例数が限られてしまうため 日程調整が困難なため 関係者のみでの検討が適切と考えるため その他 具体的にご記載ください
本人の参加・不参加について、課題と感じている点や、工夫していることなどございましたら、具体的に ご記載ください。

問10:司会者について】 「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」における、司会者(会議の進行役・議論のまとめ役を担う者)についてお伺いします。

司会者の属	性について(該当する項目に )
	区市町村職員 職種 (例)主任介護支援専門員、一般事務
	地域包括支援センター ・ 職種
	その他 属性及び職種について、具体的にご記載ください
	議 <i>の</i> 進 行・議論のまとめを行うにあたって、課題と感じている点について、該当する項目全て ください。(複数回答可)
	何について検討するのか、論点を明確にすること
	参加する専門職等から、幅広く具体的な発言を引き出すこと
	本人の自立に向けた方法は関 する建設的な話し合いを促すこと
	参加者からの発言を整理して、まとめること
	その他 具体的にご記載ください
司会者の育	成方法について、活用・実施している項目全てに をつけてください。(複数回答可)
	厚生労働省の介護予防普及展開事業における研修会(国主催)
	厚生労働省の介護予防普及展開事業における手引きの活用
	東京都の自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議実践者養成研修(都主催)
	区市町村における研修会 OJT
	その他
	具体的にご記載ください

問 1	1	·旧力	言き	<b>* I.</b> -	7	٠١:	71
		-DV I		- 1		, ,	

「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」における、助言者(専門職)についてお伺いします。

助言者(専門職)が発言するにあたって、課題と感じていることについて、該当する項目全てに をつけ てください。(複数回答可) 専門用語は避け、分かりやすい言葉で表現すること ポイントを絞って、短時間では発言・助言すること 問いかけだけで終了せず、参加者に有益になるアドバイスをすること 本人の意向や状態等を踏まえた、具体的かつ実行可能な助言をすること 謙虚であることを意識し、威圧的にならないようにすること その他 具体的にご記載ください 助言者の育成方法について、活用・実施している項目全てにをつけてください。(複数回答可) 厚生労働省の介護予防普及展開事業における研修会(国主催) 厚生労働省の介護予防普及展開事業における手引きの活用 東京都の自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議実践者養成研修(都主催) 区市町村における研修会 OJT その他 具体的にご記載ください

	<b>グについて】</b> ↑護予防に向けた地域ケア個別会議」の実施後、本人に対するモニタリングを実施しています
か。 はい <b>はいの場</b>	いいえ   <b>合</b> 、具体的にご記載ください。あわせて、関 連する資料があればご提出ください。
<i>はいの場</i> い。	<b> 合、</b> モニタリングを実施するにあたって、課題と感じていることなどがあれば、教えてくださ
	<b>場合</b> 、その理由として当てはまるもの全てに をつけてください。 Eニタリングの方法がわからない。
	<b>事例数が多く実施が困難である。</b>
	<b>人手が不足しているため実施が困難である。</b>
	<b>実施の必要性を感じていない。</b>
	その他 具体的にご記載ください
「自立支援・介	<b>バメント支援について】</b> ↑護予防に向けた地域ケア個別会議」による個別ケースの検討内容を活用して、管内の介護支援 「アマネジメント支援を実施していますか。
, ,	包括支援センターの介護支援専門員に対する研修で活用している
・居宅	:介護支援事業の介護支援専門員との連絡会等でフィードバックしている
はい	はいの場合、ケアマネジメント支援の内容を具体的に教えてください。
いいえ	

「自立支援 (例)・参 ・開	
	例提供者の実践力を確認するアンケート等
はい	
12110	<b>の場合</b> 、具体的に御記載ください。あわせて、関 連する資料があればご提出ください。 
12110	<b>の場合</b> 、評価を実施するにあたって、課題と感じていることなどがあれば、教えてください。
6161 <i>7</i>	<b>えの場合</b> 、その理由として当てはまるもの全てに をつけてください。 評価の方法がわからない
	事例数が多く実施が困難である。
	人手が不足しているため実施が困難である。
	実施の必要性を感じていない。
	その他 具体的にご記載ください
	現の把握について】
	・介護予防に向けた地域ケア個別会議」の個別ケース検討の積み重ねや、蓄積された検討事例の分 の課題を把握していますか。 -
はい	い 問17へ
LIL	Nえ <b>問16へ</b>
問 16 地域課 <i>問 1 5 で「</i>	<b>問題の把握における課題について】</b> <i>いいえ 」と回答した区市町村</i> にお伺いします。
	-スの検討や分析による地域課題の把握にあたって、課題となっていることや困難に感じている点 具体的に教えてください。
1	

	<b>地域課題の把握方法について】</b> <i>5 で「はい」と回答した区市町村</i> にお伺いします。
	固別ケースの検討や複数の事例の分析から地域課題を把握する方法(分類方法や分析方法など)につい 具体的に教えてください。
<del>-</del>	その際、課題に感じていることがあれば、具体的にご記載ください。
問 18	地域課題を資源開発につなげた実績について】
問 1	5 で「はい」と回答した区市町村にお伺いします。
	立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」を通じて地域課題を把握し、地域で必要な資源を開発した ありますか。
	ある ない
	ある場合は、具体的に教えてください。(検討中でも結構です。)
	地域課題を政策形成につなげた実績について】 5 で「はい」と回答した区市町村にお伺いします。
	立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」を通じて地域課題を把握し、政策形成につなげたことがあ
ます	
	ある

~ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。~

平成9年度「介護予防のための地域ケア個別会議」()実践会議委員

氏名	職名
高良 麻子	東京学芸大学大学院教授 人文社会科学系社会科学講座社会システム分野
新井 武志	目白大学保健医療学部理学療法学科准教授
川野 和也	立川市北部東わかば地域包括支援センター
南雲 健吾	特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会理事
大川 潤一	国立市健康福祉部地域包括ケア推進担当課長
玉井 理加	国分寺市保健福祉部高齢福祉課長
中村 睦美	東京都介護予防推進支援センター副センター長
遠藤 恵子	株式会社チームウェル
齋藤 弘	医療法人社団翔洋会 辻内科循環器科歯科クリニック リハビリテーション部 部長

( )平成9年度までの事業名

平成0 年度「自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議体制構築支援モデル事業」実践会議委員

氏名	職名
高良 麻子	東京学芸大学教育学部社会科学講座教授
新井 武志	目白大学保健医療学部理学療法学科教授
遠藤 恵子	株式会社チームウェル代表取締役副社長
川野 和也	立川市北部東わかば地域包括支援センター
小島 操	特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会理事長
南雲 健吾	リハビリ企画合同会社代表社員 (特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会理事) (公益社団法人東京都理学療法士協会理事)
和田 忍	足立区社会福祉協議会地域福祉部包括支援課(足立区基幹地域包括支援センター)
高橋 裕子	世田谷区高齢福祉部介護予防・地域支援課長
葛原 千恵子	国立市健康福祉部地域包括ケア推進担当課長
植田 拓也	東京都介護予防推進支援センター副センター長
白部 麻樹	東京都介護予防推進支援センター

#### 令和元年度「自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議体制構築支援モデル事業」実践会議委員

氏名	職名
高良 麻子	東京学芸大学教育学部社会科学講座教授
〇 新井 武志	目白大学保健医療学部理学療法学科教授
遠藤 恵子	株式会社チームウェル代表取締役副社長
川野 和也	立川市北部東わかば地域包括支援センター
小島 操	特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会理事長
南雲 健吾	リハビリ企画合同会社代表社員 (特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会理事) (公益社団法人東京都理学療法士協会理事)
和田 忍	社会福祉法人足立区社会福祉協議会地域福祉部長
佐久間 聡	世田谷区高齢福祉部介護予防・地域支援課長
葛原 千恵子	国立市健康福祉部地域包括ケア推進担当課長
植田 拓也	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防推進支援センター副センター長
下川 明美	東京都福祉保健局高齢社分,策部在宅支援課長

:委員長 、 :副委員長 (敬称略)

# 令和元年度 自立支援 介護予防に向けた地域ケア会議体制構築支援モデル事業」実践会議報告書作成作業部会委員

氏名	職名
髙良 麻子	東京学芸大学教育学部社会科学講座教授
新井 武志	目白大学保健医療学部理学療法学科教授
遠藤 恵子	株式会社チームウェル代表取締役副社長
川野 和也	立川市北部東わかば地域包括支援センター
中村貴史	台東区福祉部介護予防 地域支援課高齢者総合相談担当係長
澤田 潔	豊島区保健福祉部高齢者福祉課基幹型センターグループ係長
添田結美子	町田市いさいき生活部高齢者福祉課介護予防係担当係長
内田 正勝	西東京市健康福祉部高齢者支援課地域支援係長
石垣 裕美	立川市福祉保健部高齢福祉課在宅支援係長
平松 涉	多摩市健康福祉部高齢支援課地域ケア推進係長
佐伯 哲毅	東京都福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課統括課長代理
竹内 智美	東京都福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課課長代理
	高     新     遠     川     中     澤     内     石     平       高     新     藤     野     村     田 </th

### 令和元年度自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議実践者養成研修事業 研修カリキュラム検討委員会委員

氏名	職名
新井 武志	目白大学保健医療学部理学療法学科教授
植田 拓也	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防推進支援センター副センター長
卜部 吉文	医療法人財団逸生会大橋病院リハビリテーション科課長
遠藤 恵子	株式会社チームウェル代表取締役副社長
乙幡 美佐江	公益財団法人東京都福祉保健財団高齢者権利擁護支援センター専門相談員
金澤 均	東京都作業療法士会地域包括ケア対策委員会副委員長
川野 和也	立川市北部東わかば地域包括支援センター
葛原 千恵子	国立市健康福祉部地域包括ケア推進担当課長
髙良 麻子	東京学芸大学教育学部社会科学講座教授
佐藤 重春	豊島区保健福祉部高齢者福祉課長
富田 基子	公益社団法人東京都歯科衛生士会顧問
長畑 達也	国分寺地域包括支援センターもとまちセンター長
南雲 健吾	公益社団法人東京都理学療法士協会理事
西村 一弘	公益社団法人東京都栄養士会会長
牧野 和子	特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会副理事長
山口 順子	台東区福祉部介護予防・地域支援課長
山本 徹	医療法人社団永生会法人本部リハビリ統括管理部
和田 忍	社会福祉法人足立区社会福祉協議会地域福祉部長 促立区基幹地域包括支援センター長〕

·座長、 ·副座長 五十音順 敬称略

# 「自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議体制構築支援モデル事業」実践会議報告書作成作業部会 検討経過について

回数	開催年月日	主な検討事項
第1回	令和元年7月31日	・報告書全体構成案の検討
		・報告書作成の作業分担の決定
第2回	令和元年11月15日	・「第3章 都内自治体の実践事例」原稿の検討
		・「 第 4 章 自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議の
		実践ポイント」原稿の検討
第3回	令和元年12月11日	・「第3章 都内自治体の実践事例」原稿の確認
		・「 第 4 章 自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議の
		実践ポイント」原稿の確認